



一般社団法人
日本看護管理学会
The Japan Academy of Nursing Administration and Policies

Logo Mark system

身体拘束と看護管理

日本看護管理学会

倫理委員会企画ワークショップ

看護師は心を痛めながらも、入院患者の「抑制」を行うことがある。身体拘束および解除の手順やマニュアルは整備されてきたが、運用面においては、依然として職員のストレスは高い。安全重視の風潮や人の手が足りないといったさまざまな要因は、身体拘束の必要性を合理化することになる、このことは、患者を目前にして何を大切にすべきなのかという倫理的に考えるべき看護管理上の問題でもある。

このワークショップでは、看護管理の視点から今一度、身体拘束という身近にある重要な問題にアプローチし、何らかの解を見出していくことを試みたい。

日時：2018年1月8日（祝） 13:30～16:30

会場：京都テルサ 東館3階大会議室

（京都府京都市南区東九条下殿田町70番地）TEL：075-962-3400

参加費：会員 2,000円 非会員：3,500円

（参加費は学会口座に事前支払いです）

定員：150名 定員になり次第締切

参加申し込み：必要事項をFAX又はメールでお送り下さい

お申し込みいただいた方から、参加費振り込みのご案内をいたします。

申込締切：2017年11月30日（木）17:00

倫理委員会

勝原裕美子、井部俊子、荻野待子、佐野敬子、中川典子、任和子、濱田安岐子



倫理委員会企画ワークショップ 身体拘束と看護管理
参加申込書

FAX : 078-304-2778

Email: maogino@huhs.ac.jp (担当: 荻野待子)



簡単メール作成 QR コード

(メールは件名「倫理委員会ワークショップ申込」で必要事項をご連絡下さい)

代表者名前	
所属	
職位	
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	
会員番号	

参加者名	職位 () 非会員 ・ 会員
参加者名	職位 () 非会員 ・ 会員
参加者名	職位 () 非会員 ・ 会員
参加者名	職位 () 非会員 ・ 会員